

地域密着型金融の取り組みについて

- 平成25年度上半期の活動報告 -

平成25年12月



城北信用金庫

【 成長・課題解決支援（地域の事業先・個人の皆さまへのコンサルティング機能の発揮） 】

次世代経営者を応援しています ～城北未来塾～

「城北未来塾」では、次世代を担う若手経営者の方を対象に勉強会や交流会などを開催し、経営力向上や異業種交流をお手伝いしております。

平成 25 年度上半期は、6 月 17 日に「『下町ボブスレープロジェクト』に見るネットワークと協業戦略」と題したセミナーを開催、中小企業の連携による技術開発や市場開拓・参入にまつわる熱い講義が、皆さまに大変ご好評をいただきました。

また、セミナーの終了後には交流会を開催、講師をはじめ、近隣自治体、信金中央金庫などの担当者を交えて、活発な情報交換を行っていただきました。この交流会をきっかけに商談へ繋がるケースも増えており、企業様同士の出会いの場としてもご利用いただいております。



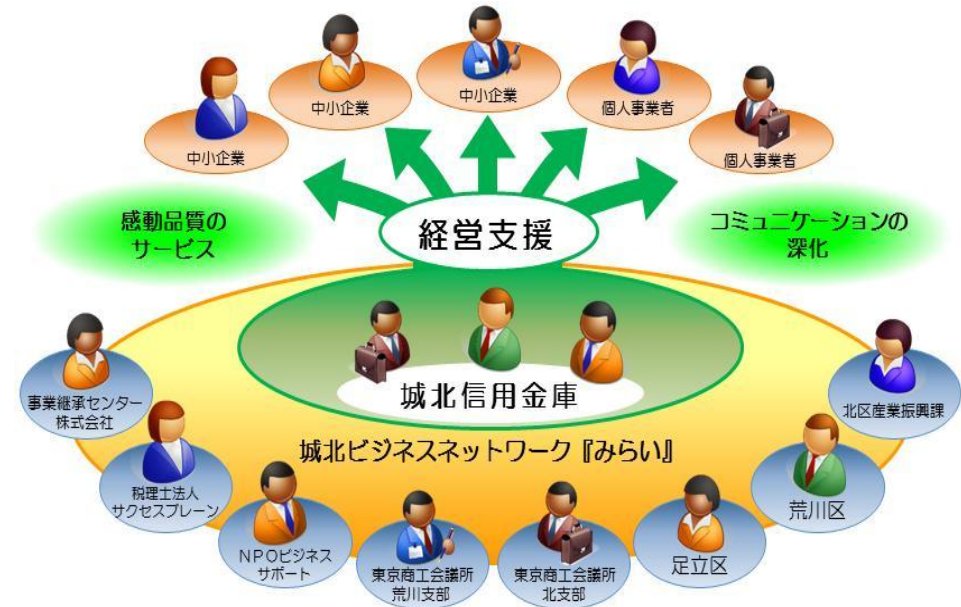
講師：細貝 淳一 氏
（㈱マテリアル 代表取締役、「下町ボブスレープロジェクト」推進委員長）

【 外部専門家・外部機関との連携 】

城北ビジネスネットワーク『みらい』を設立しました

9月6日、地公体や商工会議所、NPO法人など、城北地区の8つの中小企業支援機関と連携して、地域プラットフォーム「城北ビジネスネットワーク『みらい』」を立ち上げました。この取り組みは、支援機関の多様なノウハウをひとつに結集し、地域企業が抱える経営課題の解決に活用していこうというものです。

今後、創業・起業支援や専門家の派遣、国の補助金制度などに関する情報提供などを進め、地元中小企業の皆さまの経営支援に努めてまいります。



【地域活動への協力（地域の面的再生への積極的な参画）】

地域の皆さまとともに北区花火会を開催しました

10月12日、荒川河川敷（東京都北区）で『2013 北区花火会』が開催されました。この花火会は、区内の民間企業などが中心となり、地元の皆さまと力を合わせて盛り上げる手作りの催しで、地域への愛着や住民同士の絆を深めることを目的としています。当日は、音楽花火を中心とした約5,000発の花火が、荒川の秋の夜空を鮮やかに彩りました。

当金庫はこの花火会に特別協賛するとともに、同会場で地域参加型ファッションショー「tokyo CAT walk♥2013」を開催し、地元の小学生モデルによるステージを全面的にサポートしました。

また、併催された「北区豊島区商店街合同秋まつり2013」には、職員手作りのバスケットボールゲーム「じょうほく WAKUWAKU PLACE」を出店、1,800人を超える皆さまにご来場いただきました。

当金庫では、このような「つながり」をベースとした活動に、今後とも積極的に参画してまいります。地元のさまざまな方との協働が、地域の未来を拓く原動力となりますよう願っています。

